



学生相談室便り

2026年2月号(担当:中田翔太郎)



冬の立山連峰 を眺める

私は冬の立山連峰が好きです。晴れて澄んだ日には、山々をぼーっと眺めています。荒々しい稜線や山肌が雪化粧によって真っ白に変わったさまをあてもなく眺めるのです。すると、ある時に気持ちが満たされていることに気づくんですね。充実感ともいいましょうか。

なぜ、冬の立山連峰を眺めることが気持ちを満たしてくれるのか。厳しい冬の時期に晴れて澄んだ山々が広がっていると、珍しいものを見れてありがたい気持ちになるということはありません。しかし、それと同時に「ぼーっと眺める」ことが寄与しているように思います。山々を眺めていると、「1日10分でも本を読んでみようかな」、「仕事で引っかかっていたあの件は、〇〇のように考えられるのではないかな」などと思いが自然に浮かんできます。目先の未来が少しだけ見通せた気になり、それが気持ちを満たしてくれているのかもしれない。

世間では「ぼーっとする大会(<https://bo-ttosuru.com/>)」というものがあり、2025年は大阪万博にて開催されたようです。いつか富山でも開催してくれることをひそかに願う今日この頃です。

相談室は射水キャンパス本部棟4階にあります。

＜連絡先＞ 電話:0766-56-7500(内線1224)

メール:gakuseisoudan@pu-toyama.ac.jp